

# 歌を使った日本語教育 —「反対語の歌」について—

溝口 博幸 \*

## Japanese Language Education Using Music “The Song of Antonyms”

Hiroyuki MIZOKUCHI

To learn antonyms in Japanese language education, learners can not only enjoy antonym games, but also can increase vocabulary, study culture and learn concepts related to the words. For example, consider the opposites of the Japanese word "takai". They are "hikui (low)" and "yasui (cheap)". In English, the opposite of "high" is "low" and the opposite of "expensive" is "cheap". In this way, Japanese and English are sometimes not the same. Can you imagine the opposite of two being three? It would be hard to imagine, but you might understand when they are given as *ni*(2) in "*nimaime* (handsome guy)" and *san*(3) in "*sanmaime* (an unsophisticated guy)". In another instance, the opposite of "*sen(1000)-ryou-yakusya* (a popular actor)" is "*daikon* (radish)-*yakusya* (a bad actor)". These opposites are derived from Japanese acting culture.

In this article, the contents of the lyrics will be explained in order to examine what kind of things can be learned using the music teaching material for Japanese language education "The Song of Antonyms" created in July 2018. As it is distinctive that in lyrics, antonyms are categorized into parts of speech such as adjectives, adverbs, nouns, verbs, proverbs, and so on, they can be applied to Japanese language education.

*Keywords:* hantaigo (antonyms), Japanese culture, idioms, proverbs

### 1. はじめに

日本語教育における反対語の学習では、単に反対語ゲームなどで楽しめるだけでなく、語彙を増やしたりその言葉にまつわる文化や概念などを学ぶことができる。例えば、「高い」の反対を考えてみよう。「低い」でもあるし、「安い」でもある。この場合の英語を考えてみると、“high(高い)”の反対は“low(低い)”で、“expensive(高い)”の反対が“cheap(安い)”である。このように英語の反対語とは同等でないことがある。さて、「数字の2の反対が3となる」と言ったら何のことか。そこだけ言うとわかりにくい、「二枚目と三枚目」だと知っての通り。また「千両役者の反対は大根役者」であり、なぜそうなったのかという日本の文化に関わるエピソードを知ると面白い。

本稿は、2018年7月に作成した日本語教育のための音楽教材「反対語の歌」を使ってどのようなことが学習できるかを考察するために、その構成内容を解説していく。歌詞にある反対語を形容詞・副詞・名詞・動詞といった品詞やことわざなどに区別している点が特徴的であり、教育・学習に効果的だと言える。

### 2. 反対語について

反対語は、意味が反対となる語や意味が対照的になっている言葉であるが、『反対語対立語辞典』(2017 三省堂)によると、次のように述べられている。(以下抜粋・省略)

ある二つの語句に対立関係を認める観点は、おおむね次の通り①～⑥のように整理できる。

- ①「不・非・無・反・未」などの付く語と元の語  
(例) 自由⇔不自由 経済的⇔非経済的・不経済
- ②二者のうちいずれかである物事  
(例) アウト⇔セーフ ある⇔ない 表⇔裏
- ③認識上、物事を成り立たせている二つの要素  
(例) 心⇔体 時間⇔空間 主感⇔客観
- ④並・普通であること、中央・現在などの起点を挟む、相対的・対称的な概念  
(例) 長い⇔短い 無知⇔博識 過度⇔適度
- ⑤相互の役割や機能、始まりと終わり、動きの方向、主従など、逆の意味にある物事  
(例) 相手⇔自分 教師⇔生徒 売る⇔買う
- ⑥その他、一般に対比的・対照的に慣用されるさまざまな組み合わせ  
(例) アクセル⇔ブレーキ 意識⇔直訳 学生⇔社会人

\*近畿大学工業高等専門学校

総合システム工学科(共通教育)教授

反対語と言っても、その中身はさまざまである。

序論で述べた「二枚目と三枚目」「千両役者と大根役者」などは、その語源が分からなくても使っている。がなぜそうなったかのエピソードは日本の文化に関係があり、それを知ると日本の文化が分かりいっそう面白くなるだろう。この場合の「二枚目」とは芝居小屋に掲げる看板の2枚目のことであり、「三枚目」は3番目の看板を意味しているが、通常2枚目の看板にはその芝居の主人公だったり売れっ子の役者などが書かれ、3枚目の看板には道化師的な役割だったり、脇役の名前が書かれたという習慣があつて、今では、役者以外のことを表す場合にも多く使われるようになったものである。同じようなもので、「千両役者と大根役者」の場合も洒落のようなもので面白い。「千両役者」は千両つまり大金を稼げるよううまいあるいは人気のある役者であるが、「大根役者」のほうは少し説明がある。大根という食べ物は、煮て食べても生のままでもおなかを壊すことがない。おなかを壊したとき食当たりなどというが、大根という食材は、おなかに当たらないのである。どうやっても当たらない。当たらない役者、つまり売れない役者を指すことに使われている洒落の言いまわしが慣用語となったものである。

このようなエピソードを学習者が知るとさらに日本の文化にも興味を持ってくれると思われる。

### 3. 「反対語の歌」について

#### 3. 1 概要

「反対語の歌」は、日本語の反対語や対義語、またそれらに関連する日本の文化の学習を効率よく行なうために、2018年7月に「日本語教育のための音楽教材」の一つとして作成したものである。なぜ、反対語の学習が日本語教育にとって有効かという点、まず第一に学習者の語彙を大幅に増やすことになるからである。「高い」の反対を知らないとする点と何と表現するのか。「高くない」と言うのか、「高いの反対です」と言うのか。それでも悪くない場合もあるが、ストレートに表現したい場合も多くある。また、「ことわざ」にも反対の意味を表すものがあり、それらが使えることは日本語表現が豊かになることである。もちろん、音楽教材は限られた長さの歌詞であるから、日本語を網羅することはできないので、教える側としてはこの歌詞を例にして、他の例を提示していくことをすすめたい。学習者にはほかに同じような例はないのかと語彙を増やす手助けとしてもらいたい。

この教材も、他の「日本語教育のための音楽教材」と同様に、①歌の音声、②カラオケの音声、③歌詞シート・クイズシート、④パワーポイント（歌詞とクイズ）、⑤楽譜がセットとなっている。本稿でも教材の内容がそのまま使用できるよう、次のように歌詞、クイズ、楽譜を後方に付録として提示する。

APPENDIX-1 → 歌詞（日本式ローマ字付き）

APPENDIX-2 → 歌のクイズ

APPENDIX-3 → 楽譜（歌詞付き）

歌詞シートやクイズシートには、ひらがなにローマ字を併記している。

#### 3. 2 「反対語の歌」の歌詞について

「反対語の歌」という日本語教育のための音楽教材を効率よく使ってもらうために、ここで歌詞の構成内容について説明をしていく。歌詞には、反対語が名詞だけではないことを示すためにも、形容詞や副詞、動詞など概ね品詞ごとに分け文章を作成している。また、オノマトペやことわざ、ことば遊びの要素を含んだ回文や倒語、同じ言葉なのに反対の意味も併せ持つものなども採用している。

次に、歌詞の1番と2番を示し構成内容を見ていく。

##### ◇♪ 歌詞1番

###### ①形容詞

「たかい」の はんたいは、 なんですか？  
（“Takai” no hantai wa nandesu ka?）

カロリーが 「ひくい」。ねだんが 「やすい」。  
（Karorii ga “hikui” . Nedan ga “yasui”）

###### ②副詞

「ちよっぴり」の はんたいは、「たっぷり」。  
（“Tyoppiri” no hantai wa “Tappuri” .）

「まだ、できない」の はんたいは、「もう、できた」。  
（Mada, dekinai no hantai wa “Mou, dekita” .）

###### ③名詞-1

「のぼりざか」の はんたいは、「くだりざか」。  
（“Nobori-zaka” no hantai wa “Kudari-zaka” .）

「ごうかく」の はんたいは「ふごうかく」。  
（“Goukaku” no hantai wa “Hu-goukaku” .）

###### ④名詞-2

「はんたい」ということばの はんたいは、  
（“Hantai” to iu kotobano hantai wa,）

「さんせい」ということばを つかいます。  
（“Sansei” to iu kotoba o tukaimasu.）

###### ⑤動詞

「ぬぐ」の はんたいは ふくを「きる」。  
（“Nugu” no hantai wa huku o “Kiru” .）

ぼうしを「かぶる」、くつを「はく」。  
(Bousi o “kaburu” . Kutsu o “haku” .)

歌詞1番の①は形容詞の例である。「高い」の反対は「低い」だけではなく、「安い」もあることが学習できる。一つの言葉に複数の意味があることを示せる例である。

②は副詞に注目した反対語で、「ちょっぴり〜」とその反対の「たっぷり〜」と「まだ〜」の反対が「もう〜」であることを示している。

③④は名詞の例であるが、③の「のぼりざか」と「くだりざか」では、「のぼり」と「くだり」、④は「はнтаい」と「さんせい」の対立である。また③の「ごうかく」と「ふごうかく」の場合では、「ごうかく」という言葉に接頭語「ふ(不)」を付けた言葉が「ふごうかく」であることを示している。他にも、接頭語を付けて対義の意味を表す用法として、「む/ぶ(無)」「ひ(非)」などを付加して作れるものがあることをこの例を使い指導できる。

⑤は動詞の反対語の例で、これも「ぬぐ」の反対語が日本語では、服を「きる」・帽子を「かぶる」・クツを「はく」であることを示している。英語では、「きる」・「かぶる」・「はく」を“wear”1語で表せるが、日本語では区別して表す必要があることが学習できる。

#### ◆♪ 歌詞2番

##### ⑥オノマトペ

「わくわく」の はнтаいは なんですか。  
(“Waku waku” no hantai wa nandesu ka,)

だれかに「はらはら」、じぶんは「びくびく」。  
(Dareka ni “hara hara” zibun ni “biku biku” .)

##### ⑦ことわざ

「にまいめ」の はнтаいは 「さんまいめ」。  
(“Ni-maime” no hantai wa “San-maime” ,)

「さじをなげる」の はнтаいは、「ななころびやおき」。  
(“Sazi o nageru” no hantai wa “Nanakorobiyaoki” .)

##### ⑧回文

「るすにする」の はнтаいは 「るすにする」。  
(“Ru-su-ni-su-ru” no hantai wa “Ru-su-ni-su-ru” ,)

「しんぶんし」の はнтаいも 「しんぶんし」。  
(“Si-n-bu-n-si” no hantai wa “Si-n-bu-n-si” .)

##### ⑨倒語

「てぶくろ」という ことばの はнтаいは、  
(“Tebukuro” toiu kotoba no hantai wa,)

「ろくぶて」 なんだけれど、じっこう しないで。  
(“Rokubute” nandakeredo, zikkou sinaide.)

##### ⑩同語逆意

「はい」か「いいえ」かわからない「けっこうです」。  
(“Hai” ka “Iie” ka wakaranai “Kekkou desu” ,)

「はい」も「いいえ」も どちらでも「けっこうです」。  
(“Hai” mo “Iie” mo dotirademo “Kekkou desu” ,)

歌詞2番の⑥は、「わく わく」とその反対と考えられるの「はら はら」「びく びく」など同形の繰り返しのオノマトペの例である。副詞を表すオノマトペが多いが、「〜する」を付けて「わくわくする」など動詞としても使えるということも提示できる。

歌詞⑦は、反対の意味を表すことわざの例を提示している。序論で述べた「二枚目の反対が三枚目」という例と「匙を投げる」の反対が七転び八起である。これは、なぜこうなったのかという日本の文化に関連するエピソードに触れると面白い。「二枚目」はハンサムなこと、「三枚目」はどちらかというと抜けた男、ドジな男というイメージを表しているが、もともとは出演者がわかるように芝居小屋に看板をあげて見せる際に、二番目の看板にハンサムな役者を、道化的な役者を三番目にしていた習慣のようなものがあって、現在では役者ではなくても一般人でもそのような人に対しても使うようになったものである。また、「匙を投げる」の場合は、医者に行っても治る見込みがない場合、どんな薬を調合しても直せないのだから、調合に使う「匙」を使う必要がなく、投げてしまう「あきらめ」の意味を表している。「七転び八起」は7回という多数転んでも(失敗しても)8回立ち上がる(這い上がる)「あきらめない」という意味でこちらのほうが説明がしやすいかもしれない。

歌詞⑧の回文とは、前から読んでも後ろから読んでも同じ音の文になるものである。「留守にする」は動詞なので、反対はと尋ねられると「家にいる」と答えたくなるが、これはトリッキーな質問であり、前から読んでも反対から読んでも音が「るすにする」である。同様に「新聞紙」の反対はと問われると今度は、同じような質問かと察しが付くと思われるので、「しんぶんし」とすぐに答えられるかもしれない。一種の言葉遊びである。他にこのような言葉はないかと学習者に考えさせてもいい。

⑨の倒語の歌詞は、当然前から発音しても意味が通じる言葉だが、反対から読んでいくと別の言葉として成立するものである。ここでは、「てぶくろ(手袋)」の反対は「ろくぶて(6ぶて)(意味:6回たたく)である。また、その意味が分かったとしても「実行しない」ように歌の中でお願いしている。

⑩の歌詞は、「はい(yes)」の意味でも「いいえ(no)」の意味でも使っている「けっこうです」を取り上げた。シチュエーションの違いで、またその言い方によって真逆の意味が表現できるものである。他には、「適当」という言葉もある。「適切に実行する」と「いい加減に行なう」ことの全く反対の機能を併せ持っている。

通常は反対語と言えば、音が異なるものであるが全く同じ語形で反対の意味を表現する言葉があることを学習者には知ってもらいたいのでこのことは歌詞に採用した。

#### 4. おわりに

Gottschewski (2008) は、ドイツ語教育における歌唱をすすめているが、その理由として次のことを一例として挙げている。

音節を身に付けるために、歌を歌う事は極めて効果的な方法である。特に簡単な民謡などにはシラビック（一音節＝一音符）な歌い方が普通で、その場合には発声の勢いが必然的に母音に集中し、子音が母音と母音の間に短く纏まる。逆にドイツ人が日本語で歌を歌えば、ドイツ語では普通音節をなさないモーラ（「ん」、「す」など）に一つずつ音が当たること、またドイツ語で一音節に纏まる母音組（「あい」、「おお」など）が二つの音に分かれることによって、モーラの考え方が自然に身に付くのである。

と述べている。これを英語と日本語の具体例でいうと次のように言えるだろう。英語の「hot dog」は2音節で、日本語では同等のものを「ホ ッ ト ド ッ グ」の6拍（モーラ）で発話する。それらがもし歌詞にあったら、またその言語のリズムになっていたら、歌うことで外国語のリズムを学習習得できる。

また、角山(2001)は、語学教育での音楽使用の利点として、学習者の動機付け、緊張緩和の効果があることを挙げている。今回取り上げた「反対語の歌」にも同様の効果があるものと期待できる。

「日本語教育のための音楽教材」は他に、(1)て形の歌、(2)形容詞の歌、(3)受身形の歌、(4)可能形と誘いの歌、(5)使役形の歌、(6)条件の歌、(7)意志形の歌、(8)命令形の歌、(9)やりもらいの歌、(10)そうだの歌、(11)ない形の歌、(12)ます形の歌、(13)疑問詞の歌、(14)他動詞・自動詞の歌の教材がある。

この日本語教育のための音楽教材の「反対語の歌」を使って、他の反対語の学習や日本の文化の学習や語彙を増やすきっかけ、および考える手助けとしていただきたい。ぜひ授業活動の中で、また日本語学習者のセルフスタディーなどの機会に効果が発揮できると期待している。

#### 参考文献

- 1) 角山照彦(2001)、英語教育における音楽教材の活用—音楽と異文化トピックを組み合わせた総合教材『ポップスで学ぶ総合英語』の開発—、広島文教女子大学紀要(第36巻)pp9-20
- 2) 北原保雄・東郷吉男(1989)、『反対語対照語辞典』、東京堂出版
- 3) 三省堂編集所(編)(2017)、『反対語対立語辞典』、三省堂
- 4) 溝口博幸(2008)、「楽しく学べる文法学習のための音楽教材」日本語教育学世界大会2008(韓国)〈第7回日本語教育国際研究大会〉予稿集1、pp235-238
- 5) OXFORD, Rebecca(1990)“Language Learning Strategies What Every Teacher Should Know”, Newbury House (A Division of Wadsworth, Inc.、『言語学習ストラテジー(外国語教師が知っておかなければならないこと)』(2001)宍戸通庸・伴紀子 訳、凡人社
- 6) GOTTSCHESKI, Hermann(2008)、音楽教育と外国語教育の接点—語学学習における歌唱のすすめ— JAPANESE STUDIES AROUND THE WORLD 2007” No. 14、pp105-114

#### 謝辞

この「反対語の歌」は、「日本語教育のための音楽教材」の一つである。この教材の開発(2004年開始)は、立命館アジア太平洋大学常勤講師時代から始めたもので、当初より、ミュージシャンであり現在立命館大学勤講師のDarby STANDS氏に曲のアレンジ、ミキシング、マスターCD作成などをお願いしている。今回も多くの協力をいただいた。また、近畿大学工業高等専門学校より別枠研究費として助成していただいている。両者に感謝申し上げる。

The Song of Antonyms

1

形容詞(adjectives)

「**たかい**」の はんたいは、 なんですか？  
“**Takai**” no hantai wa nandesu ka ?

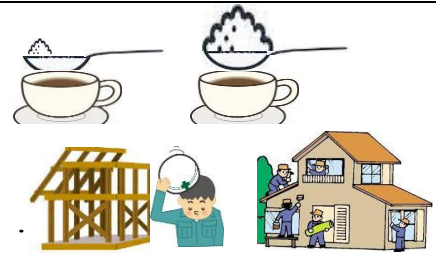
カロリーが 「**ひくい**」。 ねだんが 「**やすい**」。  
Karorii ga “**hikui**” . Nedan ga “**yasui**” .



副詞(adverbs)

「**ちよっぴり**」の はんたいは、 「**たっぷり**」。  
“**Tyoppiri**” no hantai wa “**Tappuri**” .

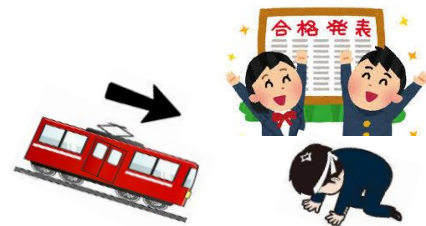
「**まだ、できない**」の はんたいは、 「**もう、できた**」。  
“**Mada, dekinai**” no hantai wa “**Mou, dekita**” .



名詞(nouns) -1

「**のぼりざか**」の はんたいは、 「**くだりざか**」。  
“**Nobori-zaka**” no hantai wa “**kudari-zaka**” .

「**ごうかく**」の はんたいは、 「**ふごうかく**」。  
“**Goukaku**” no hantai wa “**hu-goukaku**” .



名詞(nouns)-2

「はんたい」という ことば の はんたい は、  
“**Hantai**” to iu kotoba no hantai wa,

「**さんせい**」という ことばを つかいます。  
“**Sansei**” to iu kotoba o tukaimasu.



動詞(verbs)

「**ぬぐ**」の はんたいは、 ふくを 「**きる**」。  
“**Nugu**” no hantai wa Huku o “**kiru**” .

ぼうしを 「**かぶる**」。 くつを 「**はく**」。  
Bousi o “**kaburu**” . Kutu o “**haku**”



2

オノマトペ(onomatopoeia)

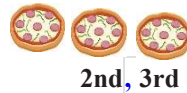
「わくわく」の はんたいは、 なんですか？  
 “Wakuwaku” no hantai wa nandesu ka?

だれかに 「はらはら」。 じぶんは、「びくびく」。  
 Dareka ni “harahara” . Zibun wa “bikubiku” .



ことわざなど(idiomatic words, idioms, proverbs)

「にまいめ」の はんたいは、「さんまいめ」。  
 “Nimaime” no hantai wa, “Sanmaime”



「さじをなげる」の はんたいは、「ななころびやおき」  
 “Sazi o nageru” no hantai wa, “nanakorobi-yaoki” .



回文(palindrome)

「るすにする」の はんたいは、「るすにする」  
 “Ru-su-ni-su-ru” no hantai wa “Ru-su-ni-su-ru” .

「しんぶんし」の はんたいも、「しんぶんし」。  
 “Si-n-bu-n-si” no hantai mo “Si-n-bu-n-si” .



倒語(inverted words)

「てぶくろ」という ことばの はんたいは、  
 “Te-bu-ku-ro” toiu kotoba no hantai wa,

「ろくぶて」 なんだけれど じっこうしないで。  
 “Ro-ku-bu-te” nandakeredo zikkousinaide.



同型逆意(Isomorphism inversion)

「はい」か 「いいえ」か わからない、「けっこうです」。  
 “Hai” ka “Iie” ka wakaranai, “kekkou desu”

「はい」も 「いいえ」も どちらでも、「けっこうです」。  
 “Hai” mo “Iie” mo dotirademo, “kekkou desu”



The Song of Antonyms

1

形容詞(adjectives)

「たかい」の はんたいは、 なんですか？  
“Takai” no hantai wa nandesu ka ?

カロリーが ①( い)。ねだんが ②( い)。  
Karorii ga ( -i). Nedan ga ( -i).



副詞(adverbs)

「ちよっぴり」の はんたいは、③( )。  
“Tyoppiri” no hantai wa ( )。



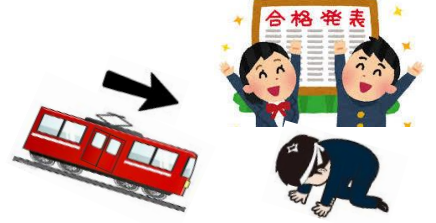
④( ), できない」の はんたいは、⑤( 、できた)。  
( ), dekinai” no hantai wa ( , dekita).



名詞(nouns) -1

「のぼりざか」の はんたいは、⑥( ざか)。  
“Nobori-zaka” no hantai wa ( -zaka).

「ごうかく」の はんたいは、⑦( ごうかく)。  
“Goukaku” no hantai wa ( -goukaku).



名詞(nouns) -2

「はんたい」ということばの はんたいは、  
“Hantai” to iu kotoba no hantai wa,

⑧( ) ということばを つかいます  
( ) to yuu kotoba o tukaimasu.



動詞(verbs)

「ぬぐ」の はんたいは、 ふくを ⑨( )。  
“Nugu” no hantai wa Huku o ( )。

ぼうしを ⑩( )。 くつを ⑪( )。  
Bousi o ( )。 Kutu o ( )。



2

オノマトペ(onomatopoeia)

「わくわく」の はんたいは、 なんですか？

“**Wakuwaku**” no hantai wa nandesu ka ?

だれかに ⑫( )。 じぶんは、⑬( )。

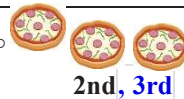
Dareka ni ( )。 Zibun wa, ( )。



ことわざなど(idiomatic words, idioms, proverbs)

「**にまいめ**」の はんたいは、⑭( )まいめ」。

“**Nimaime**” no hantai wa, ( )maime.



「**さじをなげる**」の はんたいは、⑮( )。

“**Sazi o nageru**” no hantai wa, ( )。



回文(palindrome)

「**るすにする**」の はんたいは、⑯( )。

“**Ru-su-ni-su-ru**” no hantai wa ( )。

「**しんぶんし**」の はんたいも、⑰( )。

“**Si-n-bu-n-si**” no hantai mo ( )。



倒語(inverted words)

「**てぶくろ**」 という ことばの はんたいは、

“**Te-bu-ku-ro**” toiu kotoba no hantai wa,

⑱( ) なんだけれど じっこうしないで。

( ) nandakeredo zikkousinaide.



同型逆意(Isomorphism inversion)

「はい」か 「いいえ」か わからない、⑲( )。

“Hai” ka “Iie” ka wakaranai, ( )。

「はい」も 「いいえ」も どちらでも、⑳( )。

“Hai” mo “Iie” mo dotirademo, ( )。





はんたいご うた  
**反対語の歌**

*The Song of Antonyms*

作詞・作曲：Mizo

♩=130

MIDI 1

1 C G 2 F C 3 F G 4

5 C G 6 F C 7 F G 8 C *Fine*

9 C 10 11 F 12 G

た か い - のは んた いは な ん - で - すか  
 わ く わ く - のは んた いは な ん - で - すか

13 C 14 F G 15 C 16

カ ロ リ - が ひ - く - い ね だ ん か や - す い  
 だ れ か - に は - ら は ら じ ぶ ん は び く - び く

17 C 18 19 F G 20 C

ち ょ っ び り - のは んた いは た - - - っ ぶ り  
 に ま い め - のは んた いは さ ん - ま - い め

21 C 22 23 F 24 C

ま だ で き な い のは んた いは も - う - で - き た  
 さ じ を な げ る のは んた いは な な こ ろ び や - お き

25 C 26 27 F 28 C

の ぼり ざか - のは んた いは く だ - り - ざか  
 る すに する - のは んた いは る す - に - する

29 C 30 31 F G 32 C

ご - う かく - のは んた いは ふ - ご - う - かく  
 し んぶ んし - のは んた いも し - ん - ぶ - んし

33 C G 34 F C 35 F 36 G

は ん たい とゆ - うこ と ば の は ん た - いは  
 てぶ くる とゆ - うこ と ば の は ん た - いは

37 C G 38 F C 39 F G 40 C

さん せい とゆ - うこ と ば を つ - か - い - ます  
 ろく ぶて なん - だけ - れ ど じ - っ - こ - う - し - な - い - で

41 C 42 43 F 44 G

ぬ - - ぐ - のは んた いは ふ く - を - きる  
 は い かい い え か わ から ない け っ - こ - う - ず

45 C 46 47 F G 48 C

ぼ う - し - を か - ぶ - る く つ - を - はく  
 は い もい い え もど ち ら ども け っ - こ - う - ず

DC.

2

©MIZOKUCHI 2018 (作詞・作曲・歌:Mizo. アレンジ: Darby Stands)